

教育功労者表彰

教育功労者の表彰は、教育、学術又は文化の振興などに関し、特に功績が顕著であった個人または団体を表彰するものです。受賞された皆様、おめでとうございます。
【教育総務課】



~ Congratulation ~

千葉県教育功労者 ※敬称略

石原 一幸	市川市立第一中学校 校長
石田 清彦	市川市立第二中学校 校長

千葉県学校体育功労者

河合 滋	市川市立第七中学校 校長
------	--------------

市川市教育委員会教育功労者

松永 裕思	市川市立中山小学校 校長
小松崎 聡	市川市立富貴島小学校 校長
松井 聡	市川市立塩浜学園 校長
友部 喜一	市川市立須和田の丘支援学校 事務長
中村 あづさ	市川市立八幡小学校 教諭
佐藤 雅秀	市川市立第四中学校 教諭
小林 正貫	元 市川市立富美浜小学校他 学校医
豊永 直人	市川市立宮田小学校他 学校医
吉田 英介	市川市立福栄中学校 学校歯科医
御代川 浩隆	市川市立平田小学校 学校薬剤師

教育実践記録論文

いぶき

教育実践記録論文「いぶき」は、教職員の力量の向上を目指し、教育実践をまとめることが自己研鑽につながるとして、昭和54年に始まり、今年度で44年目となります。



3年ぶりに開催した表彰式・発表会

今年度は、一般部門9編、フレッシュ部門(講師を含む)4編の合計13編の応募がありました。どの論文からも、子供たちの成長のために取り組まれた先生方の熱意を感じ取ることができました。これらの実践を市内の先生方と共有し、教職員の力量の向上に寄与したいと考えています。
【教育センター】



【一般部門最優秀賞】
妙典小 永瀬 悟 教諭

賞	学校名	氏名	分野	テーマ
一般部門 最優秀	妙典小	永瀬 悟	社会	「探究して、語れる子」を育てる社会科学習 ~主体的な学び手の育成を目指した学習の振り返りの充実~
優秀	南行徳中	中上 武士	国語	タブレット端末を活用した中学国語科授業実践 ~「主体的・対話的で深い学び」「個別最適な学び」「協働的な学び」の視点から~
優秀	新浜小	比留間千夏	特別支援教育	自己肯定感を育む通級指導教室最後の学習 ~未来にはばたくつばさの会・そよかぜ教室終了式~
優秀	第八中	菊地 学	特別支援教育	発達障がいのある生徒たちが、社会を生き抜く素地を培う学級の在り方 ~一人一人の生徒が安全・安心感のある自閉症・情緒障がい特別支援学級を目指して~
特別 奨励	第一中	石原 一幸	学校経営	青春の花咲く第一中学校の実践 ~1年生との作文交流と個別面談の実践を踏まえた学校経営の展開~
奨励	市川小	時田 裕	国語	学校図書館ネットワークを活用した読書コミュニティの形成 ~重松 清作品の多読を通して~
奨励	市川小	倉本有巳子 熊谷和修 立石夏子 會田拓哉	学年学級経営	学級力・学年力の向上に向けて
奨励	新井小	古賀裕喜子	食育	「おはし名人になろう」自身の課題を見つけ、解決できる子の育成 ~コロナ禍でも「学びを止めない」食育の継続と安全安心な給食提供を目指して~
奨励	東国分中	井上 菜美	特別支援教育	自閉症・情緒学級における授業と進路へのアプローチ
賞	学校名	氏名	分野	テーマ
フレッシュ部門 最優秀	南行徳小	藤松 皆元	道徳	自分の考えの深まり・変容に気付く道徳科実践 ~学校生活と関連付けた内容項目の配列の工夫を通して~
優良	八幡小	鈴木 辰朗	総合的な学習の時間	体験の充実を目指したwithコロナの総合的な学習 ~3年「和!!と驚く日本の宝調査隊」~
優良	第八中	柴 優太	総合的な学習の時間	八中取材旅行プロジェクト「ツアー企画取材旅行」~ミッション遂行型・ツアープラン企画型の修学旅行~
奨励	第六中	市野由起子	特別支援教育	読み書きが苦手な生徒への音声教材を使用した学習支援

歴史博物館 企画展

出土したイヌに学ぶ



2月12日(日)から3月26日(日)まで歴史博物館で企画展「遺伝子からみた古代のイヌ」を開催しています。1984(昭和59年)年に須和田遺跡から出土した奈良時代後半の7匹と、曾谷の向台貝塚から出土した縄文時代の1匹を対象に遺伝子の分析をおこない、その結果を展示しています。奈良時代のイヌの遺伝子分析は日本で初めての事例です。

日本でのイヌの出土は12,000年前の縄文時代の初めにさかのぼり、イヌはヒトの古くからの友達といわれます。しかしその実態は、弥生時代以降不明なことが多く、縄文時代から現在に至るまでの変遷はなぞに包まれています。今回、そのなぞの歴史に遺伝子分析という理化学の手法で実態に迫ってみました。その結果は、展示をご覧いただくことにより、その試みは歴史が文字や土器だけでなく、理化学の分析によって新たな可能性を示す事例となっています。歴史は文系という発想はもう古い。理系の目でみて新たな事実を追求する。科学の総合、融合で新たな視点が生まれる。そんな枠にとらわれない学びの姿勢を、出土したイヌは私たちに示しているように思います。

【考古博物館】

【出土した1号イヌ】

